

第 27 回東南アジア競技大会（SEA Games）は、ミャンマーが主催国となり 2013 年に開催される予定です。私たち柔道競技も参加を予定しておりますが、それに向けて、日本から多くの支援をいただきました。山下泰裕先生、光本健次先生と奥様の光本恵子様、事務局の小澤浩子様、NPO 法人柔道教育ソリダリティーの皆さま、日本でお世話になりました皆さまへ感謝の意を表します。

日本人は、昔からミャンマーに支援を行って下さった親しい友人であることをお伝えしたいと思います。今回の研修中にも、私たち柔道選手 6 人を家族のように、兄妹のように、心から暖かく受け入れ、支援して下さいました。日本の文化財である仏像、伝統的な建物、近代的な建物などへ、姉のように案内してくれた光本恵子様への感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

今回、16 年前にミャンマーで柔道コーチをして下さった多くの先生方が、私たちに会いに来て下さり再会することが出来ました。そして、共にディナーを楽しむことが出来ました。感謝申し上げます。また、講道館の藤田真郎先生に、この場をお借りして心から感謝していることをお伝えたいと思います。

日本研修中（3 月 2 日～31 日）、そして、帰国の日まで支援していただいた多くの事を、私達ミャンマー柔道選手は、心より感謝し、永遠に忘れることはできません。

東海大学で教えていただいた柔道技術と指導法を帰国後ミャンマーでの指導に生かし、練習を続けます。

東海大学の柔道場から学んだ技術で、第 27 回東南アジア競技大会で優勝できるように一生懸命努力を続けます。

2012 年 6 月に山下泰裕先生がミャンマーを訪問されました。この時に、ミャンマー柔道連盟会長が支援をお願いしたことに対し、山下先生が家族のように応えて下さいました。ミャンマー柔道選手の代表として、総コーチ タン・マウンが感謝の意を表したいと思いません。本当に、ありがとうございました。

\*\*\*\*\*

タン・マウン

THAN MAUNG